

JAあわ

2025

9

No.354



人とつながり、土とつながり、房総の未来へつなぐ

美味しいお米は日本の力

作り手の想い、四季が育んだ最大のごちそう

繋げよう
安房の未来へ

スマイルファーマー

東瀬 沙由里さん(左)、小鶴 博子さん(中)
山根 慎平さん(右) 鋸南町佐久間地区

一人ひとりの農家の想いが
この地域を、日本を支えていることを
今一度感じてほしい

鋸南町佐久間地区
スマイルファーマー／良稲の学び舎安房研修生

山根 慎平さん
品目（水稲／食用ナバナ）

安房郡鋸南町の佐久間地区で水稲、食用ナバナなど年間を通して栽培、生まれ育った地域への恩返しがしたいと地場産業である「農業」に日々取り組んでいます。

就農のきっかけは、以前は町の役所で働いていましたが、仕事の中で地域を支える担い手農家さんと交流をしているうちに「食の笑顔の源である生産する側に立ちたいな」と思い就農への道を決意、現在就農して5年目となります。

父が田んぼをやっていたこともあり幼い頃から自然と農業にふれる環境で育ちましたが、栽培する側に立って初めて私たちの口に運ばれるまでとて多くの過程、手間暇をかけている事を知りました。収穫で一旦作業が終わるのではなく、秋口から冬にかけての土づくり、春は苗づくり、夏は除草作業などの環境整備、そしてまた秋に実りの季節を迎え収穫する。日本の四季の中にある米作りはとても尊く誇りあるものだと考えが変わりました。

主食である「お米」毎日食べる事で私たち日本人の体を作り、ひいては心を育む大切な農産物です。だからこそ、私たちの世代が父のように農業を絶やさず、またそれが耕作放棄地を増やさず地域の自然、未来を守る事に繋がります。

一人ひとりの農家の想いが地域の情景を守っています。

栽培の勉強のためJA安房主催の「良稲の学び舎安房」にも参加し、そこで同じ地域の仲間と出会うこともできました。今では東瀬さんやヤマダパラダイスファームのみなさん、また地産のお米の美味しさを伝え繋げるおにぎり屋さんの小鶴博子さんと輪が広がって地域の力となっていることを今とても感じています。

高齢化や農業人口の減少など課題は様々ですが生産農家としての誇りを持ち、地域の仲間とこの大地の自然、農業を守り未来へ繋いでいきます。

鋸南町佐久間地区
スマイルファーマー／良稲の学び舎安房
研修生

小鶴 博子さん
品目（水稲）

私が研修生になった目的は表紙の東瀬さん、山根さんとは少し違って、昔からの夢である自身でお米を栽培、そのお米や地域の野菜を使ったおむすびで地域を元気にしたくて、その元である米作りを理解するために「良稲の学び舎安房」に参加しました。

出身は千葉県白井市でこの町へ移住したきっかけは、何度か旅で訪れたこの里山と海に囲まれた鋸南町に惹かれ令和4年より地域おこし協力隊として参加したことでした。

おむすびは誰もが「一度は食べた事がある」「特別ではないけどなんだかホッとする」「お子さんからお年寄りまで愛される」そんな存在だと思います。ただそんなイメージをもう少し変えたい、ここで生産されたお米や野菜を使用して美味しい幸せと感動を届けたい、来年度中にこの鋸南町へおむすび屋さんをオープンさせたくその一心で日々取り組んでいます。

山根さんや東瀬さんの他、地域の皆さんはとても温かく、また、この町の自然は豊かでこの先もこの景色があることを切に願っています。

間接的ではありますが、安房の地場産業である「農業」とそこにある「自然」生産農家さんの「想い」をおむすびを食べる人に伝わるよう、一粒一粒を大切ににぎっていきます。

良稲で広がる地域の輪
未来へ繋げる大きな農業力 チカラ

smile farmer

命の礎、農業にありがとうの気持ちを込めて
一粒一粒おむすびに込めた農家と地域への想い



6/30

JA安房長狭支店新店舗地鎮祭
これからも末永く愛される店舗へ
工事の無事を願い



工事の無事を祈願する JA 安房松元善一代表理事組合長



建物の繁栄を祈願する鍬入れの儀

JA 安房は6月30日、長狭支店新店舗建設予定地で地鎮祭、起工式を行いました。現在長狭支店は、築40年以上を経過し老朽化が見られ、耐震化、利用者の利便性のため新築することとなりました。

新店舗は、現支店近くの鴨川市松尾寺、国道沿いに建設予定、地鎮祭、起工式には鴨川市佐々木久之市長をはじめとする来賓の方々、JA全農千葉、建設業者、JA安房役職員30名が出席し神事を通し工事の無事を祈願しました。

神事が行われた後、JA安房松元善一代表理事組合長は「組合員、利用者の皆様により便利で親しみやすい店舗となりますよう運営していきます。まずは安全第一に来年春無事竣工を迎えられる事を願っています。」と挨拶しました。

JA 安房長狭支店新店舗は、来年3月～4月頃完成予定となります。

7/3

金融移動店舗出発式
地域とJAを繋ぐ



挨拶をする JA 安房松元善一代表理事組合長



出発式にあたり執り行われた安全祈願祭

JA 安房本店で行われた金融移動店舗出発式



祝 金融移動店舗車出発式

JA 安房は7月3日、支店統廃合に伴い金融サービスを行う金融移動店舗車の運行を開始しました。同日、本店駐車場で出発式、安全祈願祭を行い、農林中央金庫、JA安房など関係機関の役職員ら23人が出席、テープカットで運行開始を祝いました。

金融移動店舗車は、来店が困難な方でも金融サービスを利用できるよう地域とJAをつなぎ地域社会貢献と組合員・利用者へのサービスの提供を両立させた取り組みです。

JA 安房松元善一代表理事組合長は「金融移動店舗車を通じて、地域とのつながりを大切にしながら、より身近な存在として組合員、利用者の皆様に安心と便利をお届けいたします」と挨拶しました。

金融移動店舗車は安房管内館山市、南房総市、鋸南町、鴨川市の6エリアへの巡回を予定しています。



牡牛座

(4・20～5・20)

【全体運】順調な進展が見られます。様子を見ながら緩めのペースが◎。レジャーにはこだわって。人気スポットにツキ
【健康運】水分をしっかりと取って。トイレは我慢しないこと
【幸運の食べ物】ツルムラサキ



牡羊座

(3・21～4・19)

【全体運】しばらくの間、肩の荷を下ろせます。この機会にできることをやっておきましょう。次の一手を考えての行動が吉
【健康運】疲れたら休憩を。持病の再発に気を付けて
【幸運の食べ物】サツマイモ

9月の運勢
モナ・カサンドラ

JAawa report 2

7/2



南房地区トルコキキョウ
生産者と共に更なる良品出荷に
向け圃場、千歳花卉集出荷場で
目揃え会開催



圃場で切り前について確認する市場関係者、生産者



千歳花卉集出荷場で
行われた目揃え会

を願っています」
と話しました。
南房地区トルコキ
キョウの出荷は今年
度は6月下旬から始
まり8月上旬に最盛
期を迎えました。

J A 安房は7月2日、管内南房地区のトルコキキョウハウスへ圃場巡回と目揃え会を開催し生産者、市場関係機関15人が参加しました。
目揃え会では市場担当者を講師として整枝や摘蕾について確認、出荷最盛期に向けた栽培管理や芽かきのポイントについて生産者は細かく説明を受けました。
圃場巡回では、南房総市千倉地区の組合員ハウスを巡回し生育状況を確認、猛暑の影響により出荷時期は多少遅れがあるものの生育は順調で、J A 安房営農部渡邊職員は「今回説明した芽かきのポイント等を踏まえ、良品なトルコキキョウ栽培に取り組んでほしい。今後も圃場で生産者との対話を図り、この花を見る人が笑顔になることを願っています」と話しました。

7/4

シシトウ栽培研修会集大成
出荷までのイメージを大切に



収穫したシシトウの調整作業をする研修生ら

J A 安房、南房総農業支援センターは7月4日、安房郡鋸南町のシシトウ生産者重田修一さんの圃場で今年度4回目のシシトウ栽培研修会を開催、管内の受講生や関係者30人が参加しました。
今回の研修会では安房農業事務所池田駿雄普及技術員を講師に迎え、収穫開始後の肥培管理や高温の影響によるオタバコガ幼虫の食害懸念など圃場を観察し早期防除の重要性を呼びかけました。その後、J A 安房担い手支援センター（旧鋸南支店）で、生産者重田修一さんを講師とし出荷についての実演指導のもと、参加者らは調整作業、パック詰め作業を行いました。
参加した受講生からは「収穫までではなく選果、調整作業、パック詰めまでを実演を通して学べたことで更に出荷の意欲がわきました」「二年目ですが基礎を改めて学び更なる高品質出荷に努めていきます」と話し、出荷について意欲的な姿勢が見られました。



生育ステージ毎に行われる研修会



7/8



JAawa report 3

JAくらしの活動

ちゃぐりん贈呈(内房地区)

ちゃぐりんを活用した食育授業
(南房総市立富浦小学校)

ちゃぐりんを手に元気いっぱい富山学園3年生



J A 安房内房地区3支店は7月、J Aくらしの活動として管内の小学3年生に食と農業と自然、命の大切さを漫画などでわかりやすく伝える雑誌「ちゃぐりん」を贈呈しました。

「ちゃぐりん」は7月4日に鋸南小学校、8日に富浦小学校、15日に富山学園、18日に三芳小学校に贈呈されました。

受け取った子供たちは満面の笑顔で「早く読んでみたい」「帰って見るのが楽しみ」と口々に話す姿が多くみられJ A 安房担当者は「何気なく食べているお米や野菜、また心を癒す花々、これらがどうやって生産されているのか、地域や命の礎である農業の重要性についてこの本を通して少しでも考えるきっかけになればうれしいです」と話しました。

7月8日にはJ A 安房広報担当諏訪職員、家の光協会中川賢斗氏を講師とし南房総市立富浦小学校3年生へちゃぐりんを活用した食育授業を開催、教室のモニターを使い未来のスマート農業についてや「身近な農業はどんなものがある?」「なんでこんなにこの地域は農業が盛んなの?」「この料理にはどんな野菜が使われているかな?」などその都度子供たちへ問いかけ考えてもらい地域の農業の大切さを伝えました。

今後もJ A 安房ではちゃぐりんを活用した食育授業の他、スマート農業体験、また管内担い手農家と連携した出前授業を企画、開催し未来を担う子供たちへ農業の大切さを伝え繋げていきます。

ちゃぐりんを手にとびきりの笑顔の富浦小学校3年生



乙女座
(8・23～9・22)

【全体運】運勢は吉凶混合。問題が再燃しても慌てないように。より完成度を高めるための試練です。【健康運】運動不足に気を付けて。友人とのスポーツが◎【幸運の食べ物】栗



獅子座
(7・23～8・22)

【全体運】周囲からの助けもあり思いの外スムーズに進みます。感謝の気持ちを示しつつ手を取り合ってください。【健康運】かぶれそうなものは遠ざけて。風邪予防が◎【幸運の食べ物】ブドウ



7/11、7/18

夏本番 安房の夏作物

甘長とうがらし・モロヘイヤ本格出荷を前に先の消費者を思い細かく現品査定



本店で行われたシシトウ出荷査定会



甘長唐辛子、モロヘイヤ同時開催での出荷査定会

JA安房は7月11日、7月18日、本格出荷シーズンを前に安房の夏作物シシトウをはじめ、甘長とうがらし、モロヘイヤの出荷査定会を本店大会議室で開催、生産者をはじめ、市場担当者、安房農業事務所、JA安房担当者らが参加しました。全農担当者、市場より生育経過、販売情勢を説明後、現品を用いて査定を行い、JA安房他関係機関が生産者と出荷時の調整ポイント等を協議、確認しました。

市場担当者より今後最盛期を迎えるにあたり、高温の影響によりアザミウマ類やオオタバコガが多く発生する事が懸念されるので、農薬による早めの防除を徹底してほしい」と生産者へ呼びかけ、また甘長とうがらしについては出荷時の色や曲がり果、モロヘイヤについては黒星

病の予防について生産者と協議、確認をしました。

JA安房担当者は「連日気温が高く収穫時は大変ですがこの現品査定会を通して改めて品質の統一の徹底をして市場や消費者から更なる信頼を得られるように、生産者と共に更なる良品を今後とも出荷していく安房の夏作物を盛り上げていきます。また今後、より一層一大産地に繋げる為、甘長とうがらしも食用菜の花の束出荷のような高単価でのプライスリーダー企画となるパック出荷をメインに呼びかけていきます」と話しました。

安房の夏作物、シシトウ、甘長とうがらし、モロヘイヤは今後出荷量が徐々に増え8月下旬〜9月上旬に最盛期を迎える予定です。



現品を確認する市場担当者



情勢を説明する全農担当者



蠍座
(10・24～11・22)

【全体運】調和が取れるようになり大きく進展。気負わずに淡々と役目を果たして。周囲があなたの価値に気付きます
【健康運】靴は履きやすさを優先。転びにくいものを選んで
【幸運の食べ物】チンゲンサイ



天秤座
(9・23～10・23)

【全体運】上昇運。強い反発は次第に収まってきます。意見は丁寧に伝えましょう。感情的にならないければ好結果をゲット
【健康運】睡眠をしっかり取って。目を大切にしましょう
【幸運の食べ物】マツタケ



7/11

家の光100周年記念
「笑顔」「健康」を大切にした
ダンスコンテスト
よろこびを分かち合う
共感を大切に



振付を指導する家の光協会中川講師

JA安房、家の光協会は7月11日、館山市立九重小学校3、4年生を対象に『家の光』創刊100周年記念ソング「笑顔」「健康」をテーマにした「ライス ベジタブル ミート」に合わせたダンスコンテストに向け、家の光協会中川賢斗氏指導のもとダンス教室を行いました。

中川賢斗氏は子供たちへ上手く踊ることより楽しく踊ることを重点に交流を図りながら振付を指導、最初は覚えののに大変そうだった子供たちでしたが何度も練習し最後には息もピッタリ、満面の笑顔で踊れたことにみんなで喜びを分かち合いました。

ダンスの様子は『家の光』100周年ダンスコンテストに応募、JA安房公式インスタグラムからご覧になれますので表紙のQRコードからぜひチェックしてみてください。

7/16

担い手農家と連携した花育授業
地域の特産物から農業の世界を知る



花の流通について説明するJA安房渡邊職員

また、JA安房担い手支援センター（旧白浜支店）ではJA安房営農部渡邊職員を講師として実際に花を用いて出荷方法や消費者のもとへ届くまでの流通について質疑応答しながら学びました。子供たちは「花あわや他の種類の花についても色々知ることができました」「花農家さんや野菜農家さん、笑顔をつくる大切な仕事だと感じました」と笑顔で話してくれました。



千日紅の生育、花の生産の魅力について説明する五十嵐沙也加さん、五十嵐大輔さん

JA安房は7月16日、JA安房担い手支援センター（旧白浜支店）で白浜小学校3年生を対象に管内花卉農家の五十嵐大介さん、沙也加さんと連携した出前授業を開催しました。

授業では農業のやりがいや魅力を子供たちへ伝えるため、地域の特産物である花卉、今回は千日紅について五十嵐さんのハウスで栽培から生産までの現場を見学、五十嵐さんより花に対する思いや農業の魅力を学びました。



山羊座

(12・22～1・19)

【全体運】障害はあるものの乗り越えられます。初志貫徹で計画通り進めましょう。大変でも、やりがいのある選択をして
【健康運】腰痛は甘く見ないで。サポーターなども活用を
【幸運の食べ物】梨



射手座

(11・23～12・21)

【全体運】きしんだ歯車に悩まされがち。自分だけで解決するのは難しいので時期を待って。目的を共有できる仲間づくりを
【健康運】衣服はぴったりのサイズに。肩凝り対策を
【幸運の食べ物】マイタケ



7/12

支店再編に伴う
JA安房新体制
目標達成に向け
JA安房役職員
「躍進の集い」開催



挨拶をする JA 安房松元善一代表理事組合長



決意表明をする共済部普及課佐藤成美課長

JA 安房は7月12日、館山市内でJA 安房役職員「躍進の集い」を開催しました。

この集いは6月21日からの支店再編、新体制となり役職員の士気向上と目標達成に向けて下半期は総力を挙げ取り組むことを目的に行われました。

JA 安房松元善一代表理事組合長は挨拶で「全役職員が力を合わせ下期対策を確認し、最大限の努力で全事業目標達成に向け取り組んでほしい」と激励しました。

また、今年度下半期対策について各担当部長より説明、その後共済部佐藤成美普及課長より「新体制のもと全役職員が率先し行動し現場での対応力を高め、地域の皆様の信頼、期待に応えらるよう実行に移し、併せて次世代層との接点拡充に取り組み、必ず年間活動目標を達成します」と決意表明をしました。

最後に千倉支店青木祥光支店長の高くつき上げたこぶしとともに「がんばろう三唱」を唱和し、目標達成に向け改めて意思統一をしました。



館山市内で行われた JA 安房役職員 躍進のつどい



新制服で暑い夏も爽やかに 服装から明るい職場づくり



J A安房はイメージアップ向上や明るい職場づくり、働く女性の福利厚生の充実を目的とし、7月より女性職員夏用制服を一新しました。

夏をイメージした涼やかでさわやかな印象のチェック柄を基調にしたオーバーブラウスで、新しい制服とともに、引き締まったフレッシュな気持ちで皆様のご来店を心よりお待ちしております。



下葉の処理について説明する渡邊職員

大切に更なる良品出荷に努めていきます」と話し、査定会では規格の統一を守り良品出荷しようと改めて意思統一をしました。

同地区の千日紅はローズネオンという鮮やかな紫色の品種が中心でお盆を最盛期とし9月上旬頃まで出荷が続きます。

JAawa report 7

7/23



**ブライダルやリースにも
千日紅の大きな可能性
最盛期を前に出荷査定会開催**

J A安房は7月23日、8月のお盆需要最盛期を前にJ A安房担い手支援センター（旧白浜支店）で千日紅出荷査定会を開催、J A安房担当者ら、市場関係者9人が参加しました。

今回の査定会では調整方法に重点を置き、出荷時にクレームの原因になる老化花の有無や、下葉の処理について生産者と協議を行いました。

J A安房担当者は「千日紅は仏花だけでなく、ブライダルやリースに使用したりと大きな可能性を秘めています。今後も圃場での生産者との対話を



表彰を受けた県内JA広報担当者

7月31日ポートプラザ千葉にて(株)日本農業新聞、千葉県JA協議会が主催する「令和7年度日本農業新聞千葉県JA協議会総会・表彰式」が開催されました。

この表彰式は、日本農業新聞の普及活用運動および記事出稿の両分野で、顕著な実績を残したJAを称える表彰制度で昨年に続き県内で最も多くの記事を出稿した優績JAとして当組合が選ばれました。

特別通信員である諏訪職員は「今後も広報誌だけでなく実りあふれる安房地域の農業の魅力を農業新聞を通して全国の皆さんにより一層伝えていきます」と話しました。

7/31

令和7年度 日本農業新聞
千葉県JA協議会総会／表彰式
記事出稿部門最優秀賞受賞

日本農業新聞

知ることは、未来を切り拓く。



日本農業新聞 電子版 キャンペーン実施中

キャンペーンサイトはこちら

知ることは未来を切り拓く



日本農業新聞

電子版

紙版より安い! 月額 2,403 円 (税込)



お申し込みは
お近くのJAへ

まごころこめてお手伝い
JA葬祭

〔葬儀対応エリア〕安房営業所 館山市・南房総市・鋸南町・鴨川市

虹のホール安房のアクセスなど
詳しくはHPをご覧ください。



宗旨問わずお手伝いいたします。

火葬式、家族葬から一般葬と
すべての葬儀をお手伝いいたします。

事前相談お見積りはJA葬祭へ

**365日24時間
いつでもご連絡ください。**

JA葬祭 安房営業所

☎ 0470-46-3510

 0120-015-983



JA安房

虹のホール安房案内図 JR九重駅より 車で3分/JR館山駅より 車で15分



金融移動店舗 運行スケジュール



お取り扱い業務

- ・普通貯金の入金・出金
- ・定期性貯金（定期積金含む）の受入
- ・定期性貯金（定期積金含む）の解約（本人口座へ入金のみ）
- ・通帳記帳・繰越
- ・事故届受付（通帳・証書・カード・印鑑に限る）

※1人当たり現金取引については1日 50 万円以内

曜日	2025 年 9 月	営 業 場 所	
		午前 (10:00～11:30)	午後 (13:00～14:30)
火	2・9・16・30	旧鋸南支店	旧館野支店
水	3・10・17・24	旧白浜支店	旧豊房支店
木	4・11・18・25	旧小湊支店	旧江見支店

※運行予定日が休日の場合は休業となります。

※天候不良や車両整備で運行ができない場合や、災害などが発生し、被災地より派遣の要請があった時は臨時休業となります。

9月19日（金）9月20日（土） JA グリーン館山店、鴨川店でお彼岸セール開催

JAグリーン 移動販売9月の予定表

	日	曜	時間 場所		
第1週	2	火	10:00 布良漁港前	10:50 旧白浜支店	
	3	水	10:00 北条支店	11:00 旧鋸南支店	
	4	木	10:00 西川名公民館		
	5	金	9:30 本 店	10:00 千倉支店	10:30 丸山支店
第2週	9	火	11:00 パークウェルステイト鴨川		
	10	水	JA グリーン定休日		
	11	木	11:00 旧小湊支店		
	12	金	10:00 豊岡青年館前	10:40 岡崎新聞店前駐車場	
第3週	16	火	10:00 布良漁港前	10:50 旧白浜支店	
	17	水	10:00 北条支店	11:00 旧鋸南支店	
	18	木	10:00 西川名公民館		
	19	金	9:30 本 店	10:00 千倉支店	10:30 丸山支店
第4週	25	木	11:00 旧小湊支店		
	26	金	10:00 豊岡青年館前	10:40 岡崎新聞店前駐車場	
第5週	30	火	11:00 パークウェルステイト鴨川		

※その他順次運行予定です。

※時間は目安となります。状況により前後する場合がございますので予めご了承願います。

※諸事情により日程の変更等がある場合は JA 各支店に掲示致します。

※布良漁港前・岡崎新聞店前駐車場は、雨天・強風の場合は中止となる場合がございます。

※JA グリーンでは農産物等の出荷者を随時募集しています。（産直友の会）

館山店 〒294-0043 千葉県館山市安布里 448-1
TEL.0470-30-9211 営業時間 9:00～17:00
鳥獣対策コーナー設置店舗

鴨川店 〒296-0033 千葉県鴨川市八色 557-1
TEL.04-7093-3406 営業時間 9:00～17:00

9月の切花出荷日

※●印の日は出荷できません

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

- は、出荷がありませんので、注意して下さい。
- ・この表は「花卉卸売市場の臨時休・開市日」を元に作成しております。
- ・基本的な出荷は火曜日、木曜日、日曜日となります。
- ・2日前出荷（D2）など特殊な出荷につきましてはこの限りではありません。

9月の野菜出荷日

※●印の日は出荷できません

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

※上記カレンダーとは、一部異なる場合がございます。ご不明の点は、各事務局までお問い合わせください。

JA安房 SS 9月のキャンペーン予告

プラザ R128SS ジャスポート和田 SS
セルフ SS

LINE 公式アカウント友だち数
プラザ R128SS 3,000 人
ジャスポート和田 SS 2,500 人

8 月末までに達成で
9 月 5 日(金)～7 日(日)の 3 日間で使える

ガソリン・軽油が
店頭価格より **9 円 / L** 引き

4 桁クーポンを配信!

5 円引きバーコードも
あわせてご利用いただけます!

とみやまふれあい SS 西条 SS
営農用燃料配送基地

フル SS

9 月 18 日(木)

ご来店いただいた方全員

ガソリン・軽油が
店頭価格より **7 円 / L** 引き

5 円引きバーコードも
あわせてご利用いただけます!



JA安房では公式LINEにてお得な情報を配信中!
この機会にぜひ右QRコードより友だち追加
ください



プラザ R128 ジャスポート和田

JA SS

第57回 農業元気塾

～カンキツ類の栽培基礎(座学)～

南房総の温暖な気候を活かしてカンキツ栽培にチャレンジしませんか

日 時 令和7年 10 月 4 日 (土) 9 時 30 分～11 時

場 所 JA 安房 本店大会議室

申し込み 最寄りの JA 支店に 10 月 1 日 (水) 迄

問い合わせ JA 安房本店 営農部 TEL 0470 - 24 - 9114

JA女性部の活動に参加しませんか?

「郷土の味を次の世代に残したい」、「地域の特色を活かした加工品を作りたい」、「料理や野菜づくりを教わりたい」、「健康づくりのための活動をしたい」など、誰だって叶えたい夢や希望があるはず・・・

そんな、皆さんの思いを形にするための仲間づくりをしませんか?

JA 安房女性部では女性部員を募集しております。年齢等は問いません。どなたでも参加できます。

お気軽に
お問い合わせ
ください



JA安房女性部事務局 担い手指導課 TEL 0470-24-9355

◎業務報告

〇令和7年度第7回定例理事会
と き 令和7年7月23日
ところ 本店 大会議室
主な議案／規約の一部変更について
／理事との事業取引(工事請負契約
書締結)の承認について

☐ 理事会報告 ☐

みんなの広場

頭の体操 クロスワードパズル

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

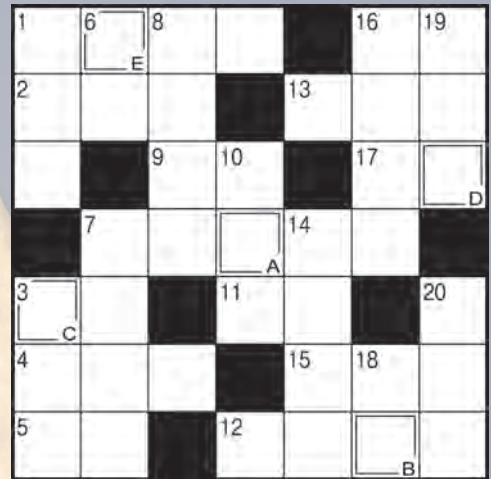
出題・ニコリ

タテのカギ

- ①車窓を流れていきます
- ③おしゃべりではありません
- ⑥アルファベットの5番目
- ⑦9月1日は——大震災の起きた日。現在は防災の日になっています
- ⑧あばら骨ともいいます
- ⑩塗装していない、——のカウンタ
- ⑬数え年99歳のお祝いです
- ⑮ホッキョクグマの別名
- ⑯終わったら秋になります
- ⑰祭りの——で焼きそばを買った
- ⑲十五夜に供える月見——

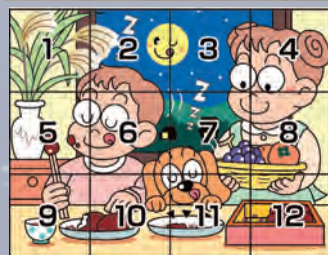
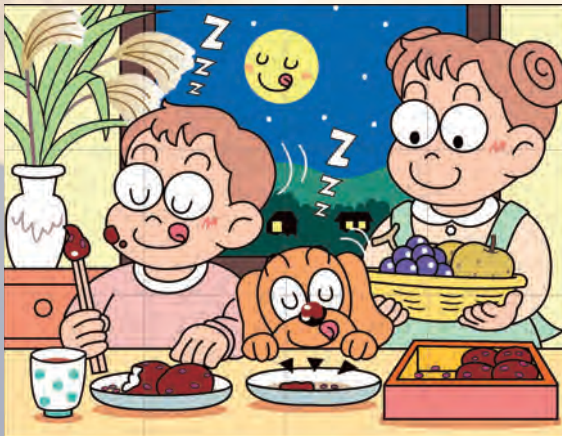
ヨコのカギ

- ①9月の第3月曜日は——の日。国民の祝日です
- ②敷布団にかけます
- ③ツナやビールを詰めます
- ④仕入価格のこと
- ⑤空振りしたらバットが切るもの
- ⑦高知市の景勝地。坂本龍馬像があります
- ⑨重い——を上げて出かけた
- ⑪ダリアやコスモスはこの植物の仲間
- ⑫文は主語、——、目的語などからできています
- ⑬鶏卵の重量の60%を占めます
- ⑮兄が一人いる男性
- ⑯しめ縄から下げる白い紙。「垂」「四手」と書きます
- ⑰なくて七——



■ 353号
クロスワード
パズル正解
ウミホタル

まちがいさがし



右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。
出題・イラスト：酒井栄子



答え

- 1…風鈴がない
- 3…カモメが増えている
- 8…ビーチボールがない
- 10…ストローが2本になっている
- 12…ケチャップがかかっている

■ 353号
まちがいさがし正解
1 3 8 10 12

クロスワードパズル・まちがいさがし 応募要項

はがきに必要事項を明記してお送り下さい。クロスワードパズル・まちがいさがしの両方を正解された方の中から、抽選で10人の方に500円分の図書カードをプレゼントいたします。
送り先 〒294-0005 館山市安東72 J A安房広報担当宛
締め切り 令和7年9月10日(水) 消印有効

広報のつばやき

連日暑い日々が続きます。みなさんお出かけ、草刈りなどの外作業の際は熱中症対策をしっかりとお気をつけください。

今年は去年よりいろいろな場所へ行ってみたい子供たちと計画を立て川や海はもちろんですが、足をのばし茨城の宇宙センターへ行ってきました。初めて訪れる場所はすごくワクワクして童心にかえり楽しく自分自身も充電ができました。色々な景色をみせるのも子供にとって夢につながるきっかけになります。

8月に入り家の前の田んぼをみると色づき黄金色のじゅうたんが一面に広がっています。日本には暑い四季があるから様々な農産物だったり、季節の花が咲きます。四季の中に稲作の風景、この景色は未来へ伝え繋げていかなければなりません。

我が家の朝ごはんはもっぱらご飯とみそ汁とおかず少々、炊きあがったご飯のにおいは元気と笑顔を一日の始まりに与えてくれます。美味しいお米は日本の大きな農業力「チカラ」。この夏の暑さに負けない情熱でお米だけではなく農業の大切さ、楽しさを伝える活動を今後も広報活動を通して行っていくのでよろしくお願いします。



- ①クロスワードパズル答え
- ②まちがいさがし答え
- ③〒・住所
- ④氏名・年齢
- ⑤電話番号
- ⑥広報誌の感想

クイズ当選者(敬称略)

- 山川 幸男(館山市)
石川 みさえ(館山市)
鈴木 由美(館山市)
小林 俊郎(南房総市)
藤平 よし子(南房総市)
林 明(鋸南町)
長谷川 由里子(南房総市)
山田 仁子(南房総市)
加藤 訓子(鴨川市)
渡邊 隆幸(鴨川市)



JA 安房 HP

HPはこちらにアクセス

<https://www.ja-awa.or.jp>

JA安房広報誌；JAあわ；第354号
発行日：令和7年8月19日
発行：安房農業協同組合
〒294-0005 千葉県館山市安東72
☎ 0470 (24) 9111

鋸南町佐久間地区

スマイルファーマー

（良稲の学び舎安房研修生）

東瀬

沙由里さん（水稻）

就農し思う事は、農業は一年を通し季節の移り変わりや、自然の変化を日々全身で感じられる素敵な職業という事です。日本の四季があるから季節ごとに素晴らしい農産物が作られます。今は新米の季節、みなさん美味しいお米を食べて今一度この地域の「農業」をより感じてほしいです。

 JA安房



JAグループ

耕ぞう、大地と地域のmiraい。